

金井中だより



〒952-1208 新潟県佐渡市金井新保乙40番地 TEL 0259-63-4107
〈E-mail〉 kanai-js@sado.ed.jp 〈HP〉 <http://kanai-js.sado.ed.jp/>

希望のエネルギー

校長 雑賀 裕

1月1日に発生しました、「令和6年能登半島地震」で被災された多くの皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、懸命に救助活動に取り組んでおられる関係機関の方々、そして災害支援ボランティアの皆さんのご努力に敬服いたしております。私たちも、できる支援を考え実行していきたいと思っております。また、災害は、いつ・どこで起こるか分かりません。私たち自身、当分は災害に対する危機意識と防災対策を最高レベルに引き上げる必要があると、認識を新たにしています。

学校は、3学期がはじまり1ヶ月が経とうとしています。「書き初め大会」や「作品展」、そして、「家庭教育学級・講師：金子 正博 様（株式会社フレッシュマツヤ代表取締役）」等、多くの教育活動が行われました。生徒は、自分や友達の成長を確認したり、将来についての展望を広げたりできた1月だったのではないのでしょうか。生徒一人一人の前向きな表情や姿、そして生み出された作品から「希望のエネルギー」が溢れているのを感じています。

さて、「希望」というと“ある言葉”を思い出します。皆さんと一緒に考えてみたいと思いますので紹介します。

『努力する人は希望を語り、^{なま}怠ける人は不満を語る』（井上 靖：日本の小説家）

「努力」と「希望」、「怠け」と「不満」がそれぞれ組み合わせられている言葉です。私自身、自分が怠け者であることをよく知っています。ですから、「努力している人には希望が見え、怠ける人の心からは不満が生まれる。」と解釈し、不満よりも希望や目標を思い描くことを習慣づけることに取り組んできました。これからも続けます。

生徒の皆さん、3学期は学年末であると同時に4月からの新しい環境に向けての準備の期間となります。やらなければならない取組はいくつもあります。特に、3年生の皆さんは進路を決定するときとなりました。今一度、自らの志に希望を刻み込んでください。そして、2年生の皆さんは金井中の真のリーダーとして、1年生の皆さんは新入生に手本を示す立場となることを自覚し、全校生徒が大きな希望を掲げて前進していきましょう。

～ お 礼 ～

「作品展（1/17～30）」・「家庭教育学級（1/24）」の開催に伴い、多くの保護者及び地域の皆様からご来校いただきました。皆様方からの温かい眼差しや激励のお言葉は、全校生徒にとって大変心強く励みになるものでございます。大変ありがとうございました。

2学期末の学校評価

今年度、重点として取り組んでいる学校評価目標の2学期末時点での状況は以下の通りです。

【知育】

①日々の授業の学び合いに主体的に参加している。

授業研修の振り返り項目「話し合いへの自分自身の関わり」で、肯定的評価(3,4)の割合が、

A基準：7割以上の生徒 B基準：6割以上の生徒

→評価：A (肯定的評価73%)

2学期に実施した研修では、授業の振り返りにおいて7割を超える生徒が「グループ活動で自分から質問したり教えたりして協力しながら取り組むことができた」と肯定的評価をしていました。今後も生徒が積極的に学習課題や話し合いに参加できるよう、さらに授業改善を図っていきます。

②家庭学習時間調査で学年目標時間を超える。

A基準：7割以上の生徒 B基準：6割以上の生徒

→評価：C (37%)

10月23～29日の調査では、1学期の調査結果(23%)から14%増加しました。生徒自身で家庭学習時間を増やす具体策を考えて取り組んだ家庭学習力UP大作戦や教員の日々の声掛けの成果であると考えます。しかし、依然として学年目標時間以上家庭学習をした生徒は少ない状況です。学習意欲が向上する授業づくりに努めるとともに、メディアコントロールと併せて継続指導していきます。家庭でも励ましの言葉をお願いします。

【徳育】

③いじめのない明るく楽しい学校生活を送らせる。

A基準：生徒も保護者も9割以上が「学校が楽しい」と回答 B基準：8割以上

→評価：B (生徒84%、保護者87%)

2学期はいじめ見逃しゼロの取組や人権教育の活動を中核に、いじめのない明るく楽しい学校生活を目指してきました。1学期よりも生徒が1%、保護者が2%の微増でした。今後も互いに認め合ったり賞賛し合ったりする場面を作り、自己肯定感や自己有用感を高めていきます。

④互いを認め合い、安心感のある集団をつくる。

「友達の人権を大切に、思いやりをもって接している」の肯定的評価が、

A基準：9割以上の生徒 B基準：8割以上の生徒

→評価：A (92%)

ほとんどの生徒が、思いやりをもって生活していると回答しました。一方、居心地の良さに関する別の調査項目では、肯定的回答が86%でした。個人の思いやりが集団の居心地の良さにつながるよう、引き続き道徳授業を中心に他者とのより良い関わり方を学ばせ、心理的安全性を高めていきます。

【体育】

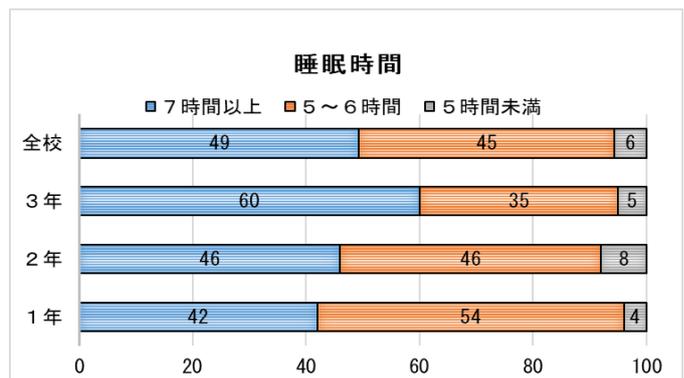
⑤運動に意欲的に取り組む生徒が9割以上

→評価：B (86%)

⑥7時間以上睡眠をとる生徒が7割以上

→評価：C (50%)

運動に関しては1・2年生の否定的評価が増加しました。睡眠時間は下学年ほど少なく、心配な状況です。心身の健全な発育のためには最低7時間の睡眠が必要です。



生徒アンケートの結果

22項目あるアンケートから、継続してお知らせしている内容の結果を紹介します。

アンケート項目	1学期	比	2学期
② 学校が楽しいと感じますか。	83%	<	84%
⑦ いじめのない学校づくりに取り組んでいると思いますか。	85%	>	84%
⑧ 悪口や人を傷つける言葉を言わないよう心掛けていますか。	80%	=	80%
⑨ 友達の人権や思いやりは大切だと思いますか。	96%	>	92%
⑪ 毎日の授業はよく分かりますか。	80%	>	74%
⑫ 先生方の説明や板書、指示の出し方などは分かりやすいですか。	93%	<	94%
⑫ 毎日の睡眠時間はどのくらいですか。（数値は7時間以上の割合）	49%	<	50%

1学期とほぼ同等の結果でした。引き続き各学級・学年・担当で改善に努めます。また、⑪の授業の理解度の値が低下したことを問題視し、全教職員で授業改善に努めます。

保護者アンケートの結果

アンケート回答へのご協力をいただき、ありがとうございます。集計結果は下表のとおりです。なお、回収率は73.6%でした。

アンケート項目	1学期	比	2学期
① 学校は教育方針や生徒の活動の様子を各種たより等で分かりやすく伝えている。	90%	<	93%
② 職員は家庭との連絡を確実にし、生徒一人一人を理解しようとしている。	79%	>	76%
③ 学校や子どもは、地域の行事に参加したり、地域に貢献する活動に取り組んだりしている。	79%	=	79%
④ 子どもは学校での様子や学習したことについて話をしている。	71%	<	78%
⑤ 子どもは進んで家庭学習に取り組んでいる。	64%	>	61%
⑥ 子どもは学習した内容を身に付けている。	64%	>	63%
⑦ 子どもは疑問に思ったことや分からないことをそのままにせず、粘り強く取り組んでいる。	51%	>	47%
⑧ 望ましい生活習慣を身に付けるよう、メディアコントロール等を家族で実行した。	46%	<	55%
⑨ 子どもは仲間を大切に学校生活を送っている。	95%	<	96%
⑩ 子どもは毎日明るい表情で登校している。	82%	<	84%
⑪ 子どもは家の手伝いを進んでしている。	51%	=	51%
⑫ 子どもはルールを守る力や人と関わる力が育っている。	85%	>	82%
⑬ 子どもは学校の行事や部活動に積極的に参加している。	89%	>	88%
⑭ 子どもは、学校での行事や活動が楽しいと感じている。	85%	<	87%
⑮ 子どもは毎日朝食を食べている。	90%	<	91%
⑯ 子どもは心身ともにたくましく、少しのことではくじけない。	83%	>	81%
⑰ 子どもは夜11時までに就寝している。	65%	>	63%

②の評価が低下したことを真摯に受け止め、今後も「信頼される学校」、「学ぶ楽しさが実感できる学校」、「安全・安心で居心地のよい学校」を目指して取り組んでまいります。⑧のメディアコントロールの取組に感謝いたします。

※「学校からの大切な便りを『校支援』（保護者連絡帳）で配信してほしい」というご要望をいただきました。整備が遅れており大変申し訳ございません。近日中にご案内いたします。

令和6年度生徒会本部役員・委員長委嘱式

2月1日(木)、生徒会三役とともに来年度のK中をリードする本部役員と専門委員長を委嘱する認証式が行われました。本部役員と委員長は、12月に立候補者が生徒会長・副会長から面接を受けて選出されました。生徒会長から委嘱状を受け取ったあと、それぞれが自分の決意を堂々と発表しました。

また、1月11日(木)・16日(火)の放課後には新生徒会リーダー研修会が行われ、来年度の三役、本部役員、専門委員長、部長などが参加しました。リーダーとしての心構えや役割についての講話を聞いたり、祝卒業週間と三送会の企画について話し合ったりして、リーダーとしての自覚を高めました。

新生徒会役員		生徒会長		祝 美優	
副会長	福田 翔真	安藤 瑞妃	応援団長	土屋 友晴	
生徒会本部役員		生活委員長	情報委員長	図書委員長	
若林 佐妃	由井 杏南	仲川 芽依	大瀧 美優	遠藤 丈琉	
中川晶輝斗	菊地菜々子(1年)	保健委員長	給食委員長	ボランティア委員長	
菊地 隼瑠(1年)	親松 優(1年)	伊藤 麗世	中静 真央	寺沢 璃音	

家庭教育学級 講演会開催

1月24日(水)、金井地区青少年健全育成協議会のご協力のもと、講師に(株)フレッシュマツヤ代表取締役の金子正博様をお迎えして講演会を開催しました。金子様は、「これから大人になる人に聞いてほしいこと」と題して、あいさつや返事、自分の気持ちを伝えることの大切さなどについて話されました。そして、自立し、成長し続ける人は、他者と協力してよりよい暮らしを実現できるので、自立した大人になろうと呼び掛けました。生徒同士で話し合うディスカッションタイムもありました。



子どもたちにも子どもを育てる大人たちにも大変学びの多い時間となりました。

生徒作品展開催

1月17日(水)～30日(火)まで、絵画や本立て、ブックカバー、書き初めを展示し、多くの保護者・地域の方からご覧いただきました。ある方から「どの作品も丁寧に仕上げであり、先生方が個に応じた細やかな支援をされ、生徒が真剣な学習態度で作品制作に取り組んでいる姿が思い浮かびました。」とありがたい言葉をいただきました。

～～～～～生徒の活躍の記録～～～～～

- 佐渡市中学校バレーボール1年生大会(1/14)
 - ・第1位 金井中学校女子バレーボール部
- 佐渡バレーボール協会表彰 中学生の部(1/8)
 - ・優秀選手賞 3年：齋藤 萌花
- オール佐渡インドアソフトテニス選手権大会(1/13)
 - ・第2位 2年：仲川 芽依・野方千花優ペア

